

表1 一般会計・特別会計の状況(予算額と収入・執行額)

(2003年9月30日現在)

Table with columns: 会計, 予算額, 収入済額, 収入率, 執行額, 執行率. Rows include 一般会計, 国民健康保険事業会計, 下水道事業会計, etc.

(千円未満四捨五入)

平成15年度一般会計・特別会計の予算額及び収入・支出の状況

平成15年度 上半期財政状況

財政状況の公表

市民の皆さんが納められた税金、国や東京都からの支出金、市債(長期借入金)などが、現在どのような状況なのかを知っていただくため、市では、毎年2回(上半期、全期)財政状況の公表を行っています。

お問い合わせは、財政課(☎724・2149)へ。

市債とは保存緑地の購入や都市計画道路・公園・下水道・学校など大規模な公共施設の建設の財源として市が借り入れるお金で、その返済が長期にわたるものをいい

市 債
患者数 16万3968人
料金収益 19億3726万3千円

公営企業会計は、病院事業会計のひとつだけです。収入・支出の状況は表3のとおりです。

公営企業会計
また、9月30日現在の利用状況及び料金収益(消費税抜き)は次のとおりです。

市税の内訳
(9月30日現在)は、表1のとおりです。
また、平成15年9月30日現在、市税予算額における市民一人当たりの市税負担額は15万6597円、一般会計歳出予算額における市民一人当たりの歳出額は28万2459円です。

平成14年度決算 財政構造指標
市の財政構造を判断するための指標に、経常収支比率と公債費比率があります。平成14年度の町田市の比率は、図1のとおりです。

市 有 財 産
市では、集会施設、学校、市役所庁舎などの建物や、これらの施設の敷地となっている土地、自動車、有価証券、債権などの財産を所有しています。

市 有 財 産
このつた施設は、長期にわたって利用することができませんから、建設時の市民だけでなく、将来の市民にもその経費を負担してもらうことが公平でもあるわけです。

市 有 財 産
なお、9月30日現在の市債の状況は表4のとおりです。

表3 公営企業会計の状況(予算額と収入・執行額)

(2003年9月30日現在・消費税込)

Table with columns: 会計, 区分, 予算額, 収入済額, 収入率, 執行額, 執行率. Rows include 病院事業会計, 収益的収支, 資本的収支.

表2 市税の内訳

(2003年9月30日現在)

Table with columns: 区分, 予算額, 収入済額, 収入率. Rows include 市民税, 固定資産税, 軽自動車税, etc.

(千円未満四捨五入)

表4 市債の状況

(2003年9月30日現在)

Table with columns: 会計, 元金残高, 将来負担利子見込額. Rows include 一般会計, 下水道事業会計, 病院事業会計, etc.

(千円未満四捨五入)

利子は、今後、支払いが予定されている総額です。なお、元金残高(1,304億3,825万3千円)に対して、平成15年度に支払う予定の利子は、39億9,109万2千円で、そのうち上半期支払い済みは、18億12万4千円です。

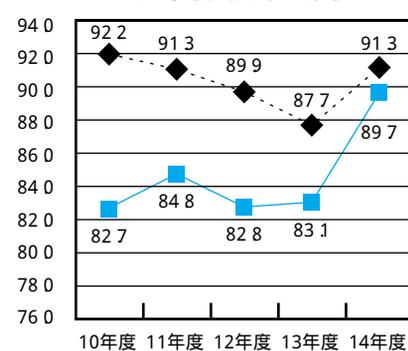
表5 市有財産の状況

(2003年9月30日現在)

Table with columns: 区分, 現在高. Rows include 土地, 建物, 物権, 備品, 積立金, etc.

図1 財政構造指標

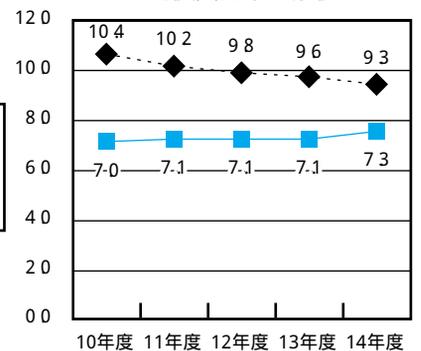
経常収支比率の推移



10年度 11年度 12年度 13年度 14年度

【経常収支比率】
毎年必ず支払う「経常経費」のために、市税などの「経常一般財源」がどのくらい充てられたかを示す比率(%)です。
この比率が低いほど自由に使える資金が多いことになり、新たな財政需要に弾力的に対処することが可能となります。
一般的に70~80%の範囲に分布していることが望ましいとされています。

公債費比率の推移



10年度 11年度 12年度 13年度 14年度

【公債費比率】
公債費の一般財源に占める割合(%)です。毎年の償還金が市の財政を圧迫していないかを示す指標であり、この比率が多くなると財政硬直化の原因となります。
通常は10%を超えないことが望ましいとされています。